

愛媛県がん診療連携協議会がん登録専門部会 議事録

日 時：2022年6月24日（金） 14：00～15：30

開催方法：Web 会議（使用会議システム：webex）

進 行：寺本（四国がんセンター） 議事録：中山（愛媛労災病院）

《議題》

1. はじめに

【四国がんセンター：寺本】

- がん登録専門部会の Vision について

『質の高いがん登録を継続して行える体制を作り、住民・医療関係者の期待に応え、信頼できるがん情報を提供する』 活動方針や目的はそのままに、その上に Vision を掲げる。

- ▶ 質の高いがん登録とは？

- ・精度が安定している
- ・データの信頼性が高い
- ・基盤（安定した組織体制、知識、共通ルールの認識）

※部会後に協議会 HP に追記した

2. 都道府県がん診療連携協議会報告

【四国がんセンター：白岡】

- 院内がん登録の提出方法の変更

「がん登録共通届出システム（GTS）」を利用し、院内がん登録と全国がん登録の提出を1回の提出作業で完了する。

- ▶ 今年度から施行予定であったが案内はまだ。→7/28 時点：各施設で GTS 設定中。

- 院内がん登録におけるオプトアウト管理

- ▶ 院内がん登録標準登録様式に「オプトアウト管理項目」を追加予定。

当面はオプション項目とする。

- 重要な部位別因子の収集

各がんにおいて、予後や治療の選択に重要な情報が増加している。

- ▶ 「がん登録標準化専門委員会」において、収集の意義等で議論し、項目の追加を検討予定。

- 認定資格更新におけるポイント制の導入について

- ▶ 対象：中級資格の更新時のみの予定

国がんで検討している段階で、完全な決定事項ではないが、改善点を検討し、2024/4 ポイント制導入の予定。

- 令和4年度 がん登録部会 QI 研究の参加募集を6月頃、関係施設の担当者宛に案内。

- 2013-2015 症例に関して、QI データへの予後連携を実施の予定

- 患者体験調査の予定

- ▶ 2021 年診断症例が対象で、2022 年度中に準備し、2023 年度発送・回収の予定。

拠点病院は全施設参加の方向。

3. 全国がん登録室からの連絡事項

【愛媛県がん登録室：白岡】

- 全国がん登録への提出締切について
 - 昨年と同様に、院内がん登録全国集計の提出機関と同じがん登録共通届出システム（GTS）を使用予定。
がん診療拠点病院 2022年7月4日（月）～8月5日（金）
都道府県推薦施設 2022年8月8日（月）～9月9日（金）

4. 活動検討委員会について

【四国がんセンター：山下】

活動開始から1年半くらい経過したが、目指す形が見え始めたと思う。ご協力に感謝いたします。実務者が主体となって検討できる場の一つとして運営を続けていきたい。

- Moodleに昨年度のグループ活動の報告を掲載

5. 昨年度の勉強会グループ活動の報告

【HITO病院：高橋】

- 「中級認定者試験資料」の演習問題を活用できたか？等のアンケート結果をスライドで説明。
※詳細はスライド参照
 - グループ活動の時期も業務との兼ね合いで難しい

6. 認定・更新試験に関する情報交換会の報告

【市立宇和島病院：新城】

- 2022.5.20 情報交換会を開催（参加人数：10施設30名）
※詳細はスライド参照
 - Q6. 来年も同様の情報交換会を開催する場合、受験経験者として発表などで協力をしてもらえるか？という質問の回答で、協力を考えると回答した人がいなかった。
→受験する人は協力をお願いしたい

7. 今年度の企画担当者より

- 試験対策企画について 【四国がんセンター：百済】

認定・更新試験受験者を全体でサポート

- 情報交換会の開催
- 初めて初級認定者試験を受験する人に向けて勉強会やメーリングリストでの問題発信（参加希望者4名：HITO、愛媛労災、済生会西条、松山市民）
なるべく双方向のやり取りができるよう検討中
- 情報交換会は、発表者探しに時間を要したり、情報が把握し辛いという課題が残った。
→受験結果が分かり次第早めに事務局に報告いただき、結果をもとに体験談の発表者を決めてはどうかという意見があった。
受験結果が早くわかることにより企画運営にかかる時間を削減することが出来る。
またこの情報の利用については、企画運営に携わる担当者のみ限定し、プロフィールシートの様な全体共有はしない。
→情報収集と活用について検討をお願いしたい。（次回専門部会で意見を聞きたい）

- がん登録実務者の育成方法について 【済生会今治病院：矢野】
実務者の育成について、各施設で抱えている問題点の解決の糸口になれば良い。
 - ▶ 参加希望者は7名で、現在 9/15、11/17 の2日間で 14時から 15時の開催予定。

- 令和3年度 学び方・教え方のグループ活動の中で、症例区分 80 を登録するのは、どういふ場合があるのか報告。
もともとは、全国がん登録目視チェックで引っかかる、治療施設「8.その他」を選択するのはどんな時？という疑問からの議題。
 - ▶ スライド 1.の通り 他施設診断後自施設受診、治療を行わず他施設へ が一番多い。
 - ▶ スライド 2.~5.については SNS によくある症例で、あまりたくさんではないが「症例区分 80」で登録している。

- E-Breeze の開催について 【松山赤十字病院：田村】
 - ▶ 愛媛県内のがん登録実務者の横のつながりをつくる。
 - ▶ ランチタイムをラジオ放送のような感覚で息抜き時間を作ってみる。(30分程度)ただし、内容も構成も検討段階である。
 - ▶ がん登録の提出が終わってから、年に数回決まった時間に予定。
 - ▶ 仕事の内容を休憩時間に行うのは難しいという意見あり。仕事かどうか、参加の可否の判断については、各施設で行っていただきたい。

- 8. 『がん登録でみる愛媛県のがん診療』施設別集計の冊子作成について 【四国がんセンター：大平】
 - 第1回愛媛県院内がん登録データ利活用グループミーティングを、2022年6月17日に開催。
 - ▶ 議事録は Moodle に掲載予定 (6/28 掲載済み)
 - 2020年症例冊子『がん登録でみる愛媛県のがん診療 2022』の報告
 - ▶ 発行部数は 250部
 - ▶ 各拠点・推進病院、院内がん登録関係者、各都道府県がん診療連携拠点病院へ配布
 - ▶ 愛媛県全体集計は専門部会ホームページに5月10日公開済み
 - 2021年症例冊子『がん登録でみる愛媛県のがん診療 2023』(施設別)の作成について
 - ▶ 前年同様施設別冊子を刊行する、仕様も同様。
 - ▶ 部数については、増部を検討中。(積極的に配ってほしい)
 - ▶ 公表内容・項目・収集するデータ・予定スケジュールについても前年同様。
 - ▶ 拠点病院の説明ポイントのページについて
前年度は、2施設(四国がんセンター・済生会今治病院)で説明ポイントの解説ページ内に独自集計・コメントを追加、掲載した。
→今年度も2施設については掲載予定、他施設もやりたい希望があれば作成を
 - ▶ 集計、印刷用フォーマットのテンプレートの確認作業については、作業量の偏りを減らすためにも、前年度同様分担して確認をお願いしたい。

- 予後付きデータの提出について
 - 2015年5年予後付きデータを例年同様実施→USBで提出

9. PDCA 部会アンケートに関して

【四国がんセンター：寺本】

- 専門部会の活動について、専門部会外にアンケートを行う
 - まず、『がん登録専門部会』がテーマ
 - 目的：専門部会の活動の認知・効果・評価を知る
 - 対象：幹事会・PDCA 部会 協議会関係組織職員
 - 期間：7月中 ⇒ 8月報告会にて報告
 - 決して、病院幹部から回答依頼があっても回答しない

10. CI5 に関して

【四国がんセンター：寺本】

- Cancer incidence in five continents に vol.12 から愛媛県も参加
 - 精度の高い地域がん登録であると認められた国と地域のみ参加できる。

11. その他の話題、質疑応答

【四国がんセンター：寺本】

- がん情報利用プロジェクトの再始動
- 第10回 5大がん登録講座開催の予定
 - 今年度後半に開催予定。対面やハイブリッド開催も検討したいが、今年はまだ web 開催か。
- がんサポートサイトえひめ
 - 令和4年4月現在、11の癌腫とトピックで構成されている
 - データ更新のアンケートを7/31で切で依頼している
 - 図を Retina 対応化、ホームページの外観の変更を検討中
- 愛媛県健康増進課 三宅様よりご報告

全国がん登録と、各市町村が実施主体のがん検診のデータの突合による、がん検診の精度管理への取り組み事業を、現在モデル事業として和歌山市と青森市で実施していて、愛媛県でも準備をして実施していきたい考え。
- 前回のがん登録専門部会で議題にあがった、全国がん登録データの予後情報の提供についての進捗状況はどうなっているか？（愛媛大学 松木さん）
 - 国がんが管理しているデータに不備が見つかり、現在精査をかけている状態で止まっている。

◇ 次回の議事録担当は十全総合病院